

私が国際交流に興味を持ったのは、30歳になる少し前の頃。たまたま縁があつて参加した2週間のホームステイ経験がその後の人生を大きく変えました。

渡航先はアメリカのマサチューセッツ州スプリングフィールド。初めての海外渡航ということもあり、見るもの全てが本当に新鮮で楽しい経験となりました。しかし、それ

と同時に、現地では全く英語が通じず、言葉の壁も痛感しました。もっと伝えたいのに伝えられない。そのもどかしさや悔しさを今でも覚えています。帰国後、私はすぐに英会話を習い始めました。

最初は英語を覚えるために通った英会話教室でしたが、それをきっかけに外国人との交流の輪が広がりました。引越しを手伝ったり、陶芸など

の日本文化を紹介したりなど、交流をどんどん深めていきました。

外国人も地域社会の一員に

皆さんは、外国人に対してどんなイメージをお持ちでしょうか? 「何を考えているのかわからない。マナーが悪い。」そんなイメージをお持ち

新しい発見 出会いが最大の魅力

土岐市国際交流協会会長
籠橋 一貴さん
Kazuki Kagohashi



Profile

1959年恵那市(旧恵那郡明智町)生まれ。金沢市の専門学校を卒業後、柔道整復師の資格を取得。1985年に両親の実家のある駄知町にて「岐阜県柔道整復師会 駄知接骨院」を開院。県教育委員会認定フィジカルトレーナーや機能訓練指導員として、スポーツや介護の現場でも活躍中。2005年に土岐市国際交流協会、2008年に土岐市日本語支援教室を設立。本業の傍ら多文化共生の普及に日々努めている。

☎ 土岐市国際交流協会 (☎0563)3266・✉tokicity-ica@leaf.ocn.ne.jp



外国人向けごみカレンダーなどを活用

の方もいるのかもしれませんが、しかし、それは大きな誤解です。私をはじめ多文化共生に携わる人間は皆、外国人に対してネガティブなイメージを持っていません。言葉が通じないこと、日本の文化を知らないことなどが、誤解を生む一つの原因となっているのかもしれません。

外国人関連のよくあるトラブルとして、ゴミ出しのマナーの問題があります。あとで詳しくお伝えしますが、当協会が実施している日本語教室では、単に言葉を教えるだけではなく、日本の文化や地域で生活するための情報なども併せて伝えていきます。

自治会関係の方で何かお困りの方は可能な限りお手伝いしますので、市まちづくり推進課を通じてご相談ください。

コミュニティの場としての日本語教室

日本語教室への参加は、どんな国籍の方でも大歓迎です。言葉を感じることもそうですが、日本の生活文化に慣れること、同じ外国人同士の間で作りやすくなることを目的としています。海外旅行に行つたことのある方は経験があると思いますが、海外で日本人を見つけたら、日本語を聞いてみることをおすすめします。それと同じで、日本にきている外国人が安心して生活するための情報など、併せて伝えていきます。

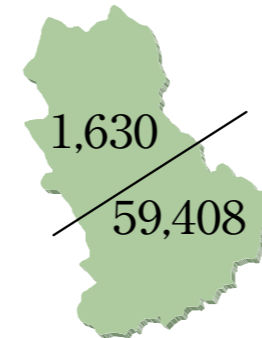
教室の雰囲気は非常にフレンドリーです。ボランティア講師が十分に外国語を話せなくても、在歴の比較的長い外国人が分かる範囲で通訳してくれるなど、お互い補い合いながら行っています。

外国人との交流は、日本に暮らす我々にとって大きな刺激になります。自分たちの常識を超えた新しい文化や考え方に触れることができます。興味のある方は、まずは日本語教室の見学でも結構ですので、ぜひお越しください。



特集 土岐市国際交流協会

TOKI Foundation for International Exchange



土岐市の外国人人口は1,630人(平成29年1月31日現在)。市内の全人口59,408人(同)に占める外国人の割合は約2.74%。この割合は県内でも5番以内に入る数字であり、土岐市は外国人住民比率の高い市であるといえます。

土岐市国際交流協会では、言葉や文化の壁を越え、お互いを理解し共生できる社会を目指して、行政などと連携しながら日々活動しています。今回はそんな土岐市国際交流協会の理念や、その活動内容についてご紹介します。

☎ まちづくり推進課 (内線186)・✉machisui@city.toki.lg.jp

市内の外国人人口 (国籍別・平成29年1月31日現在)

国籍	人数	国籍	人数
フィリピン	614人	ベトナム	92人
韓国	236人	朝鮮	39人
中国	221人	スリランカ	35人
ブラジル	184人	インドネシア	25人
ペルー	114人	その他	70人
合計	1,630人		

市内の外国人人口は?

冒頭でも少し触れましたが、土岐市は外国人住民の多い自治体です。主な国別の内訳などは左表の通りです。

土岐市国際交流協会とは平成17年(2005年)設立。現在、活動人数は約20人。岐阜県国際交流団体協議会、土岐市ボランティア連絡協議会に所属。市民参加型社会を目指し、個人はもとより、企業などにおいても積極的な参加を求め、国籍や人種に捉われない国境を越えた共働の輪を広げるため、日々さまざまな活動を推進しています。